



タカノ株式会社

CORPORATE PROFILE

製造業から創造業へ

価値創造のあゆみ [1]

■ 挑戦と開拓の軌跡



各種板ばね

1941 ≡ **ばね・ユニット事業** 創業/渦巻ばね

1962 ≡ **オフィス家具事業** 折りたたみばね椅子/事務用回転椅子/WORKPOD

1982 ≡ **エクステリア事業** 跳ね上げ式門扉/オーニング/パラソル

1985 ≡ **産業機器事業** 電磁アクチュエータ

1987 ≡ **画像処理検査・計測事業** ウェーハ表面検査装置

1990 ≡ **アグリ事業** 赤そば「高嶺ルビー」

1994 ≡ **ヘルスケア事業** 医療・福祉・介護機器/小児サポート用品

2023 ≡ **臨床検査薬事業** アレルギー検査システム(SiLISシリーズ)

価値創造のあゆみ [2]

沿革

- | | | | |
|------|-------------------------|------|-----------------------------|
| 1941 | 鷹野製作所創業（東京府向島区＝現東京都墨田区） | 1989 | 長野県宮田村に南平工場を新設 |
| 1945 | 長野県宮田村に本社を移転 | 1990 | 赤花そば「高嶺ルビー」品種登録申請 |
| 1953 | 株式会社タカノ製作所設立 | 1994 | 画像処理検査装置開発を行う函館事業所開設 |
| 1954 | 薄板ばね、線ばね製造の宮田工場を新設 | 1994 | 福祉機器の販売開始 |
| 1962 | 折りたたみばね椅子を開発 | 1995 | 株式を店頭売買銘柄として登録 |
| 1968 | コクヨ株式会社と取引を開始 | 1997 | 東証第二部上場 |
| 1959 | 椅子製造の沢渡工場（現伊那工場）を新設 | 1999 | エクステリア製品製造兼物流拠点の馬住工場を新設 |
| 1973 | 社名をタカノ株式会社に変更 | 2004 | 東証第一部に指定 |
| 1982 | エクステリア製品の製造を開始 | 2014 | 大阪営業所設置 |
| 1985 | 高級事務用回転椅子製造の下島工場を新設 | 2017 | 埼玉事業所（川口市）設置 |
| 1985 | 電磁アクチュエータを開発、製造・販売 | 2019 | 横浜技術開発センター（横浜市）を新設 |
| 1985 | 東京事務所（現東京営業所・千代田区）設置 | 2022 | 東証スタンダード市場に移行 |
| 1987 | 画像処理装置第1号機完成 | 2023 | アレルギー検査システム（SiLISシリーズ）を販売開始 |

価値創造を支える

■ タカノの理念

経営
基本理念

「常に高い志を持ち、社会のルールを守り、世の中の変化を見すえ
持続的成長・発展を通じ、豊かな社会の実現に貢献する」

ミッション

*組織の使命、
社会貢献の姿

バリュー

*共有すべき価値観・
行動の指針

「夢」の実現
「新たな価値」の創造
「グローバルファン」の獲得

「誠実・創意・根性+挑戦」

長期経営目標

～百年企業となる～

中・長期経営計画

シンボルマーク



技術力 開発力 限らない発展

3つの輪には、「技術力」「開発力」「限らない発展」
——「3つの無限大（∞）」への思いを込め、同時に、
お客さま、株主、社員を表し、その和を大切にしながら、
明日への飛躍を目指す企業姿勢の象徴となっています。

VALUE CREATION

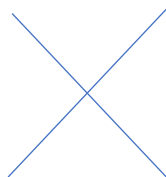
価値創造を担う

■ タカノの力の源泉



技術力

祖業はばねづくり。そこから技術を生かして様々なジャンルのものづくりに挑戦。ジャストインタイムの思想に基づいて、合理化、効率化に取り組み、海外製品に負けない競争力を誇ります。

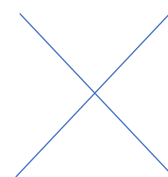


開発力

ばねづくりから、折りたたみばね椅子を開発。さらにエクステリア、電磁アクチュエータ、福祉機器、エレクトロニクス関連分野に足を踏み入れ、医療分野にも挑戦しています。

限りない発展

「誠実・創意・根性＋挑戦」という価値観を共有するタカノの人財。失敗を恐れず、常に挑戦し続ける人財力が、限りない発展の原動力です。



FINANCIAL REVIEW

ファイナンシャルレビュー

■ 数字で見るタカノ

主要経営データ

72期 = 2025年3月期（連結）

売上高

239 億
6900 万円

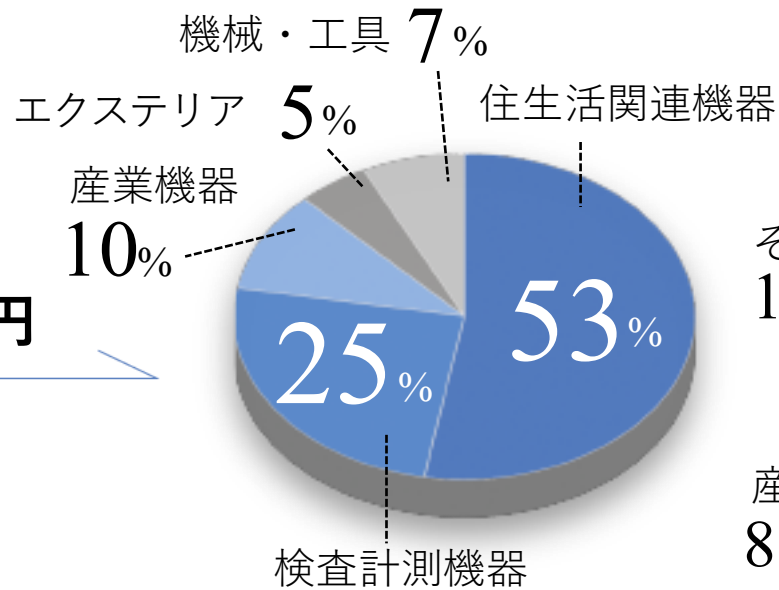
経常利益

5 億 2800 万円

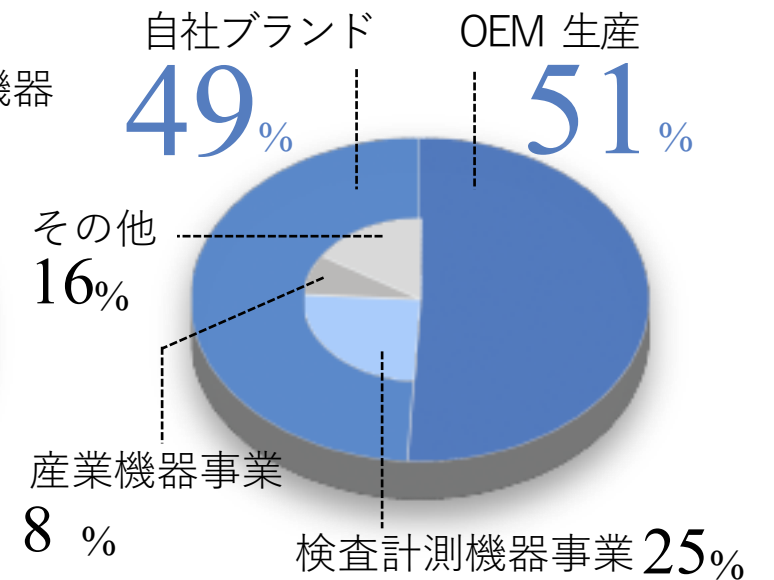
研究
開発費

6 億 4200 万円

セグメントごとの売上比率



生産形態別売上比率



社員数



729 人 平均年齢 44.3 歳※

男性労働者の育児休業取得率



72.7%※

※タカノ単体の数字となります。

BUSINESS FIELD

事業分野

■ タカノの事業分野

次々と新しい事業を手がけてきたタカノ。ビジネス、エクステリア、育児、食、福祉、医療…今では子どもからお年寄りまで、各年代層の様々なシーンにタカノの“仕事”が息づいています。多様な分野を開拓してきたタカノのスローガンは「ONE TAKANO & Growth」。グローバルな展開も積極的に進め、より一層の事業発展を目指します。社内すべての技術や知識を一つに統合し、その力を最大限に活かして新たな価値を社会に提供し続けます。



ばね・ユニット事業

公式サイトへ ▶

80年以上のノウハウと、 海外にも負けない競争力

1941年創業のタカノの祖業がばねづくり。長年蓄積した技術力と徹底した合理化で海外にも負けない競争力を維持し、自動車向けなど年間2000万個以上のばねを生産。最近では金属加工部品を手掛け社内外に展開、技術の発展・向上を図っています。

生産拠点



宮田工場（ばね事業）

生産ライン



匠工房（金属加工事業）

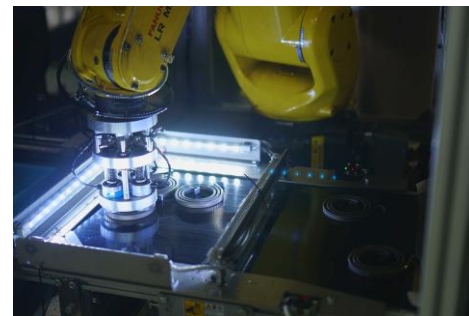
主な製品



渦巻ばね



金属加工部品



渦巻ばねセッティング・
画像検査装置



金属加工設備

オフィス家具事業 [1]

[公式サイトへ ▶](#)

■ ファニチャー製品をつくって60年

60年以上の長きにわたって蓄積してきた技術などをベースに製品開発。設計から組立まで一貫生産体制が整い、お客様のニーズにワンストップで応えます。

生産拠点



伊那工場



下島工場

主な製品

ing (イング)

体の動きを引き出し体と脳を活性化させる、座面が360° あらゆる方向に揺れ動くオフィスチェア。



Any (エニー)

カジュアルで軽やかなデザインと心地よい使い勝手を両立。あらゆるシーンにマッチするシンプルチェア。



WORKPOD (ワークポッド)

オフィス内に設置するブース。多様な働き方に応える。



一貫生産技術

ファニチャー製造で培った技術を活かし、お客様の求める多種多様な製品の製造が可能です。

▶ 表面処理技術

メッキ、電解研磨、塗装の設備を保有し、大型製品の表面処理・加工が可能。塗装設備では溶剤塗装と粉体塗装を行っている。



▶ 金属加工技術

プレス機、大型ベンダー、レーザー切断機により、高品質で低コストな加工が可能。



▶ 溶接技術

職人技術に加え、最新の溶接ロボットを導入。大量生産から小ロット生産まで対応。



▶ ウレタン発泡技術

発泡金型の設計から、ウレタンの成型まで、製品表面の意匠ラインを美しく表現。



▶ 裁断・縫製技術

刃物裁断、レーザー裁断で、自由な形、サイズに裁断。電子ミシンと汎用ミシンを使用し、正確で適切な縫製が可能。



▶ 組立技術

量変動・機種変動に追従した生産ラインを構築。DXの推進により、高品質かつ効率的な組立てを実現。



ヘルスケア事業 [1]

[公式サイトへ ▶](#)



「TAKANO HeartWorks（タカノハートワークス）」ブランドで、高齢者の方や障がいのある方、子どもたちに、「楽しい」「うれしい」「よかった」と喜んでいただける製品・サービスを提供。また、医療現場の効率化、患者負担の軽減につながる医療用品の開発・販売も手掛けています。

圧力分布
センサシステム
Azwil



待機～検査～
搬送をカバーする
移動式処置台
コンバーES



眼科診療・
処置用椅子
コンバーiEV



測定機器

座り心地抜群
タカノクッション
MOLA



ベッドからの
移乗をサポート
のせかえくんスライド



福祉・介護機器

速度制御付歩行車
U Walker II



日用品

洗えて調整簡単な
姿勢保持装置
バンビーナposi



小児サポート

医療機器

医療周辺機器

TAKANO
HeartWorks

ヘルスケア事業 [2]

[公式サイトへ ▶](#)

■ 利用者の声を直接聞いて、商品開発

福祉・介護機器は、直営のタカノハートワークスショップでも販売し、お客様の声を開発に生かしています。また、上伊那地域や横浜市では、福祉用具貸与事業、居宅介護支援事業を運営し、各地域へ福祉サービスを提供し、お客様のご要望にお応えしています。



伊那工場



コンバーの組立



バンビーナの組立



開発風景



タカノハートワークスショップ宮田

エクステリア事業 [1]

[公式サイトへ ▶](#)

■ オーニング、パラソル、跳ね上げ式門扉…多彩なエクステリア製品

エクステリア事業は、オフィス家具のパイプ加工技術をベースに1982年に誕生しました。現在は、「オーニング」「パラソル」「跳ね上げ式門扉」など、ガーデンエクステリア製品を中心に事業を展開。それぞれ多彩なデザイン・バリエーションを備え、市場のニーズに対応しています。

主な製品

自立型オーニング リパーロ

スペースに合わせた空間づくりに最適。大掛かりな工事不要で屋上でも設置できる。



大型パラソル ステラ

片持ち大型パラソル。突風時の転倒・破損を防ぐ機能搭載で安全性にも配慮。



壁付型オーニング

壁に直接設置するので、支える柱がなく、住宅のテラス、レストランなどに最適。



F I M社の輸入パラソル

100年以上の歴史を持つイタリアの老舗メーカー・FIM（フィム）社のパラソル。



エクステリア事業 [2]

[公式サイトへ ▶](#)

あらゆる素材を自社で加工できる技術力が自慢

アルミ型材、キャンバスなどを使用した特注品も可能。設計開発から加工・組立まで、自社で完結できることが強みです。電装技術、省エネ技術を活用し、温暖化に対応する高付加価値商品の開発も進めています。

生産技術

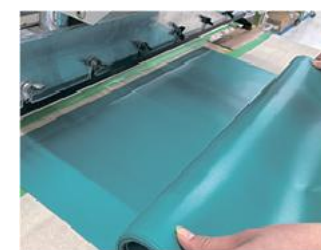


アルミ加工（溶接・NC加工）

レーザー裁断技術



縫製技術



ウェルダー加工



組立



エクステリア工場



工場に併設されたルビーショップ

ロータリーソレノイドのフロンティア企業

1985年に第1号を完成させてから約40年。タカノのロータリーソレノイドは織機、ATM、郵便区分機、光学機器など様々な分野に貢献、常に業界をリードしてきました。また、培った磁気の技術に応用し流体制御製品を開発するなど、さらなる先端技術の開発と利用分野の開拓を続けています。

主な製品

ロータリーソレノイド

電磁力を利用し一定角度で往復円動作を行うアクチュエータ。高速動作を得意とし耐久性も高い。



ラッチングソレノイド

電磁力を利用して直進動作をするアクチュエータ。永久磁石を内蔵し、無通電状態でも定位置に留まることができる。



光学シャッターソレノイド

超小型ロータリーソレノイドに予め遮蔽板が取り付けられたシャッターユニット。



医療用バルブ

医療機器での薬液使用を前提としたバルブを用意。複数ラインナップ。



比例電磁弁

電磁力を使用しON/OFFではなく段階的に開閉量を制御できるバルブ。部品加工から自社で行い内製化率が高く高品質。



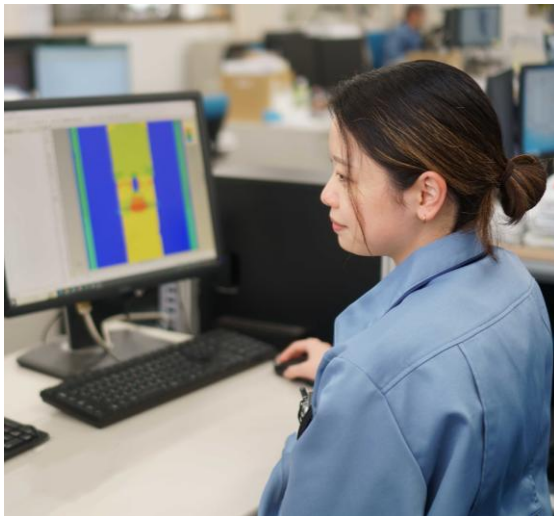
小型流量コントローラー

比例電磁弁に制御基板とセンサーを取り付けた流量コントローラー。様々な機器構成でカスタマイズが可能。



■ 自動化を始めとした様々なニーズに貢献

タカノの電磁アクチュエータ製品は設計から製造までほとんどの工程を自社で行っています。そこから生まれる高い技術と安心の品質で、世の中の自動化を始めとした様々なニーズに貢献します。



設計



組立（ロボット）



組立（クリーンルーム）



検査

IMAGE PROCESSING

画像処理検査・計測事業 [1]

[公式サイトへ](#)



品質管理の高度化、自動化に貢献

1987年に独自ブランドの画像処理検査装置を発売して以来、機能向上と用途の拡大を図り、ウェーハ検査装置、フィルム検査装置、ICパッケージ検査システム、FPD検査装置などの製品をラインナップ。様々な業界の品質管理にソリューションを提供しています。

主な製品

ウェーハ表面検査装置 WM Series

パーティクルを高感度に検出、
工程管理用に使われる。



超高速無地フィルム 外観検査装置HAWKEYES Series

高速な生産ラインでの微細欠陥
を検出。



全面高さ検査装置 ALTAX

配線パターンやクラック、異物
混入などの外観を高速、高精度
に検査。



ムラ検査装置

LCD 生産工程で発生するムラ
欠陥を検出。目視検査による工
程を自動化。



IMAGE PROCESSING

画像処理検査・計測事業 [2]

[公式サイトへ](#)



■ コア技術は光学、画像処理、システム構築

検査装置には、生産ライン全体を管理する「システム力」が必須です。光学、画像処理、システム構築の3つのコア技術を持つ企業は世界でも数少なく、それができる企業がタカノです。自在なカスタマイズにより、あらゆるニーズに最適な提案をすること。そして、営業、開発、設計製造の一貫体制を最大限に生かして先端分野に挑戦していきます。



画像検査装置の調整

生産拠点



南平工場



函館事業所



埼玉事業所



半導体分野への挑戦



WM Series の開発

アグリ事業 [1]

公式サイトへ ▶

■ 自然・人・地域経済の 「健康」を推進

赤い花を咲かせるそば「高嶺ルビー」をはじめ、独自の食品素材や農業生産技術の開発に取り組み、健康づくりや地域振興に貢献しています。



信州大学との共同研究で生まれた高嶺ルビー

高嶺ルビーから生まれた商品



はちみつ



信州赤蕎麦

農業生産技術の開発



タカノファーム



明治大学との共同研究による「サンゴ砂礫農法」で、高糖度トマトの生産に成功。

アグリ事業 [2] [公式サイトへ ▶](#)

糖質吸収を抑える 機能性表示食品「サラシア」

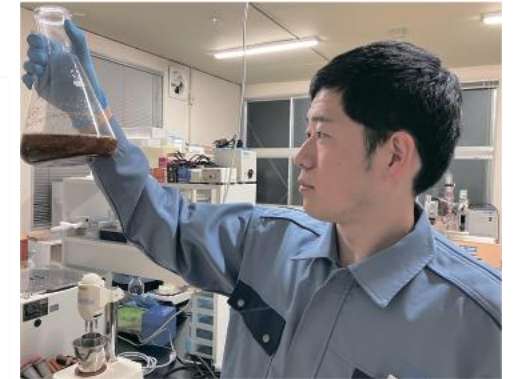
「食する健康」をテーマに、機能性表示食品を開発・提供しています。「サラシア」は、主にインドなどの熱帯地域に自生する植物で、食後血糖値の上昇をゆるやかにする機能が報告されています。



機能性表示食品 サラシア商品



機能性素材 サラシア



新たな提案 商品開発



食の安全 品質保証



アンテナショップ
信州ハートワークスショップ神田

臨床検査薬事業 [1]

[公式サイトへ ▶](#)

■ 多項目アレルギーの 迅速検査を実現

タカノの最も新しい事業、それは医療分野への挑戦です。その第一歩として、2023年、微量の血液で、45項目のアレルギーを検査する画期的なシステムを開発し、製品化しました。



アレルギー検査システムSiLIS（サイリス）シリーズ

SiLISアレルギーは、微量の血液で花粉やカビなど吸入系17項目、卵や小麦など食物系他28項目、体内の抗体の濃度を15分で検査できます。設置面積はA3サイズ程度と小型で、クリニックでも検査が可能となります。



検査キット

SiLIS アレルギー45 + 1



検査装置

自動分析装置SiLIS-100

臨床検査薬事業 [2]

[公式サイトへ ▶](#)

光学技術、画像計測、システム技術…タカノの力を結集して

臨床検査薬事業は、光学技術、画像処理技術、システム技術など、タカノの総合力を発揮できる分野として参入したものの。今後は、SiLISで得られた技術、知見を基盤として、プライマリケアに新しい製品群を提案していきます。



研究開発・
製造拠点となる
横浜技術開発センター



検査キット製造ライン



研究室



検査キット評価



検査キット試薬充填



検査装置配線

CSR [1]

環境への取り組み

タカノでは、主に「温室効果ガスの削減」「環境配慮商品の推進」「廃棄物対策の推進」の目標を柱とする3か年の環境計画のもと、着実に環境保全活動等を推進していきます。

2023年度の環境目標および実績

環境目的（主要施策）	環境目標	環境実績
温室効果ガスの削減（CO ₂ 排出量）	4,027 t -CO ₂	3,806 t -CO ₂
環境配慮商品の推進（商品開発取組件数）	8件	8件
廃棄物対策の推進（廃棄物再資源化率）	95.0%	97.6%



独自のエンドマテリアルマークを商標登録
製造工程で排出される端材やエネルギーが地球を形成しているイメージを、SDGs色を配してデザイン化。「端材は資源」という考えを社内外に広め、意識向上に寄与するため、タカノ独自のエンドマテリアルマークを商標登録しました。

CSR [2]

■ 次世代育成・地域貢献

「常に高い志を持ち、社会のルールを守り、世の中の変化を見すえ、持続的成長・発展を通じ、豊かな社会の実現に貢献する」という経営基本理念にのっとり、持続的に次世代育成・地域貢献に取り組んでいます。

ミライ創造プロジェクト

工場に子どもたちを招待し、あるいは当社社員が学校を訪れ、端材などを活用してものづくりの楽しさを伝えています。

学術振興支援
財団への寄付

科学技術関係で学術振興を支援する財団へ寄付しています。

【奨学金】「科学技術関係」専攻の5名程度の大学生・大学院生に対し、奨学金を支給。

【研究助成金】科学技術系の領域の5～6の研究テーマに対し、助成金を支給。

ルビーの里

駒ヶ岳ガーデン

宮田村と協同で森林整備、2023年から一般開放しています。伐採した間伐材は、案内板や遊歩道のチップにするなど100%利活用。高嶺ルビーが咲く頃は多くの観光客が訪れます。



エクステリアガーデン

当社製品の屋外展示場も兼ねて、駒ヶ根市の自然豊かな山里の環境整備を進めています。2022年度には「経済産業大臣賞」を受賞。併設しているルビーショップでは、オーニングの端材を活用して商品化したトートバッグなどを販売しています。



会社プロフィール

商 号 タカノ株式会社
 東京証券取引所 スタンダード市場上場（証券コード：7885）
 代 表 者 代表取締役社長 鷹野 準
 本 社 所 在 地 〒399-4301 長野県上伊那郡宮田村137
 電 話 0265-85-3150（代表）
 H P ア ド レ ス <https://www.takano-net.co.jp>
 資 本 金 20 億1,590 万円
 創 業 1941年7月 1 日
 設 立 1953年7月18日
 事 業 内 容 事務用椅子、その他椅子等のオフィス家具、ばね、エクステリア製品、
 エレクトロニクス関連製品、医療・健康福祉機器の製造ならびに販売
 事 業 所 国内拠点：本社 宮田工場 特品工場 伊那工場 下島工場
 エクステリア工場 南平工場 松の原事務所
 横浜技術開発センター 函館事業所 埼玉事業所
 東京営業所 大阪営業所 静岡事務所 大分CSセンター
 タカノハートワークスショップ宮田
 タカノハートワークスショップ伊那
 タカノハートワークスショップ横浜／
 タカノスプリングケアプラン

従業員数単体 615名（2025年3月31日現在。
 契約社員・派遣社員を除く）
 グループ会社 株式会社ニッコー
 タカノ機械株式会社
 株式会社ユーキ・トレーディング
 台湾鷹野股份有限公司
 上海鷹野商貿有限公司
 香港鷹野国際有限公司
 Takano of America Inc.
 鷹野電子（深圳）有限公司